

# こころをひらき 未来をひらく

＜家庭、地域、学校が一体となって、  
子どもたちの未来を育もう＞

## まずは、あいさつからスタート！

もうすぐお正月。親類が集まったり、お出かけしたりする機会が増えることと思います。このような時こそ、「あいさつ」や「礼儀」を試す絶好の機会と言えます。

さて、子どもたちの「あいさつ」の善し悪しについて、これまでの調査から、子どもと大人（保護者様と職員）の意識には大きな差があります。子どもたちの自己評価は、比較的、良好となっています。（大人は厳しい評価）

では、厳しい評価をしている私たち大人は、自分自身の「あいさつ」に対してどのような評価をするのでしょうか。また、子どもたちは大人の「あいさつ」について、どのような評価をくださるのでしょうか。少し自信がないなあと思うのは私だけでしょうか。

「あいさつは 心と心をつなぐ 魔法の言葉」という児童標語作品があります。にこにこ笑顔で交わされるあいさつは、きっと、心と心をつなぐ架け橋になって、人と人をつなげてくれるものと思います。



2015©LDH

平成31年、令和元年をふり返り、保護者の皆様にはどのような1年でしたか。お子さんを育て、見守る中で、さまざまに思いを巡らすと、決して、楽しいことばかりではなかったと思います。はじめてお子さんを小学校へ入学させた保護者の皆様は、とくにその思いは強かったのではないのでしょうか。ご心配も多かったことでしょう。しかし、月日は流れ、歳月が経つと、「心配や苦労があった頃が、一番楽しかったかも」と思える日がきます。私のように歳だけ重ねてくると、「元気に学校にいてくれれば、それで十分」という思いがとて強くなります。どちらかという、「勉強は二の次」、「友達と仲良くやって欲しい」、「健康で過ごしてほしい」という願いです。

そして、新年令和2年。太田東小学校の子どもたち、ご家族の皆様、地域の皆様にとって、新しい年が素敵な日々になりますよう、ご祈念申し上げます。



お子さんがもつ「ゆめ」を、ぜひ応援してあげてください。

「やればできる」から「やるからできる」へ！

TOKYO2020の年、後期後半のスタートは1月14日（火）です。修了式3月19日（木）まで、登校日は46日（6年生は43日）です。閏年（うるうどし）なので、2月は29日まであります。天皇誕生日2月23日は祝日ですが、日曜日のために3連休となります。3月に入り、卒業式は3月14日（土）です。新年の月日も猛スピードで駆けていきそうです。

文責：校長 菅原